

# こうりん



満開となった境内の梅 2月25日撮影

## 気候の大変動

先日テレビで百年後の地球の気候を  
あつかっていました。

日本の超高性能のコンピューターが  
計算していました。

それによると砂漠化が進み、生物が  
暮らすにはとても過酷な状態になっ  
ているところが多く見られるようです。

近年、南米のアマゾンで水が涸れて  
大量の魚が死滅したそうです。

今までブラジル沖の大西洋では、発  
生したことのないハリケーンの影響で  
極端に雨が少なくなったためだそう  
です。このハリケーンもコンピューター  
が予測していたそうです。

## 《内容》

- ・ 春季彼岸法要のご案内
- ・ お彼岸の由来
- ・ 布施について
- ・ 説相箱（死ぬということ）
- ・ 院号授与式
- ・ つくってみよう精進料理
- ・ お知らせ

## 彼岸法要のご案内

檀信徒各位

聖名、日1日と暖かな陽射しの今日この頃となりました。  
皆様にはご健勝の事とお慶び申し上げます。  
平成18年に入りまして、早や3月の声をきき、恒例の春のお彼岸を迎える時期となりました。  
就きましては下記のように春季彼岸法要を厳修いたしますので、ご多忙の処とは存じますが、お繰り合わせご参詣下さいますようご案内申し上げます。合掌

平成 18 年 3 月

無量寺住職 堤 俊翁 拝

※日 時 3月21日(火)(春分の日)  
午後1時よりご回向、引き続き説教

※布教師 福円寺住職 富永 秀元 上人

※ご回向料 1霊につき 金1,000円 以上

※お供米またはお供え米料

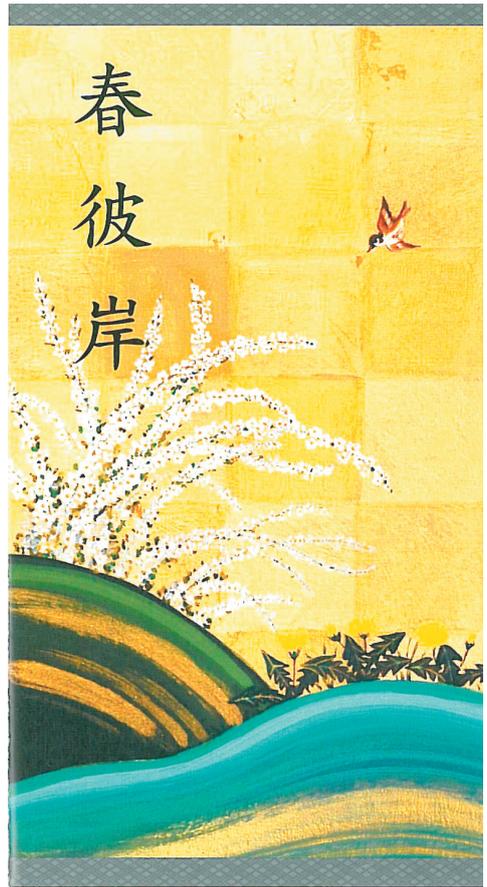
(随意御志納下さい。)ご本尊様のお供え、お花代等にさせていただきます。

人生けるときはげみなければ、たとえば草樹の根なきが如し。  
花を採りて日盛りに置かんに、能くばく時か鮮やかなることを得ん。人の生命も亦かくの如し。うつりかわりはたちまちのあいだなり。もろもろの道をおさむる人々にすすむ、勤め修めてすなわち真に至りたまへ。  
(善導大師「往生礼讃」)

お願い

墓地へご参詣のみなさまへ 枯れたお花などは墓地奥の焼却炉へ  
塵かごがあります。

納骨堂へご参詣の皆様へ お供えはお持ち帰り下さい。



ご存じですか？

## お彼岸の由来

「暑さ寒さも彼岸まで」ということわざがあるように、厳しかった冬の寒さに別れを告げ、暖かさが感じられるはる彼岸の時節となりました。各寺院では法要を営み、人々は先祖の墓に詣で、家庭では、ぼたもちなどを作って仏壇に供え、先祖の供養を行います。

「彼岸」とは、こちら側の

岸（現在私たちが生きてい

る世界）に対する、向こう側の岸、つまり極楽浄土を意味します。

行事としての「お彼岸」はいうまでもなく春分と秋分の中日をはさんだ前後三日間の計一週間行われます。法然上人が浄土宗を開く上で師と仰いだ中国の善導大師が「中日には太陽が真西に沈むので、日没の彼方にある極楽浄土を想い、敬慕の心をもつべきである」と説いているように、太陽の沈む方角に向って、極楽

浄土に想いをいたし、今の自分を育ててくださった先祖に感謝し、極楽浄土に往生したいと決意を新たにするのが「お彼岸」なのです。実はあまり知られていませんが、この行事はインドや中国で

も行われていない、日本独自のものです。その起源は古く、『日本後紀』や『源氏物語』などを読むと千年以上前から行われていたことがわかります。また、この一週間は、中日の前後三日間に布施・持戒・忍辱・精進・禅定・智慧という六波羅蜜の行を修め、日常の生活を反省し、仏道と信仰の実践週間としても意味づけられています。

い、亡くなった人々をしのぶ」とうたわれています。最近の私たちは、何に対しても感謝する気持ちが薄らいでいるように思われます。ぜひ、お彼岸には、家族そろって先立たれたご先祖を偲び、感謝の気持ちをささげましょう。

## 六波羅蜜

### 一、布施（ふせ）

布施は、田の人に何かを与えることです。それは一方的な施しではありません。たとえば日本では奈良時代の昔から、寺院などに「布施屋」と呼ばれる施設が作られてきました。寄る辺に旅人や孤児に食べ物を施す宿ですが、「悲田院」「福田院」あるいは「福德舎」とも呼ばれます。なぜなら、施すことは慈悲の心を

育む田であり、福德をもたらして自分の幸福の元になるからです。お寺に金品を施入するのも同じ意味をもつ行いですから、「お布施」と呼び習わされています。見返りを期待しないボランティア活動でも、それに参加することで、心を許しあえる仲間の輪が広がったり、自分の生き甲斐につながったりします。

与えることは与えられることだという関係は、「縁」の思想を基本とする仏教では当然だと考えられます。それに人間は、もともと社会的な存在ですから、与えること、そして与えられることなしには生きていけません。何も与えるものをもっていないかのような赤ちゃんでも同じです。愛らしい顔つきや仕草が、周囲の大人に大きな慰みを与えてくれるのですから。

# 説相箱

## 死ぬということ

現代社会は死を遠ざけた社会です。いえ、そのみならず生をも遠ざけているのかもしれない。日本では、(平成3年頃) 赤ちゃんが生まれるのは99パーセント病院、人が亡くなるのも80パーセント病院です。昭和55年には95パーセント自宅生まれ、86パーセント自宅で亡くなったのです。

これをもつてして現代人が生死を忘れたとは言えないかも知れませんが、生死を身近に見なくなってしまうのも事実でしょう。医療技術と衛生観念の進歩は平均寿命をのびし清潔な環境を実現しましたが、裏腹に人が死ぬことは「失敗」と位置づけられてはいないでしょうか？

一種のタブーとされていらないでしょうか？  
 「人はどこから来てどこへ行くのか？」との問いに「病院から来て、病院へ行く」と答えかねない世の中になっているのです。「人は病気が治っても死ぬ」ものなのです。  
 しかし、「死にゆく人」がその主体性をもつ

て死んでいつているのでしょうか？

死ぬ人が「死ぬということ」をどう受け止めて、どう向き合ったらいいのか？つまり死を隔離した世の中では、それに答えを出すことは難しいのです。

では、避けられない死にどう向き合うのか、チベットの死者の書はこう説いています。

「高貴なる生まれの者よ。死が訪れました。この世を去るのはあなた一人ではありません。死は誰にでも起こるのであります。この世に望みや執着をもつてはなりません。」

チベット死者の書は別名『バルド・トドル』といい、人は死ぬと(バルド)という別の状態に入っていくのだと説明しています。

(バルド)とは中間つまり途中という意味ですから、死は終わりではなく一つ



『バルド・トドル』を書き記したといわれるバドマサムバヴァの仏画(ヘミス・ゴンバ蔵)。チベット仏教では、とくに祖師として信仰を集めている。(撮影 加藤敬)

のプロセスにすぎないという考え方です。人がそれぞれ身体をもって生きているのも一つの過渡的な状態で、生と死をくりかえす大きな旅の途中なのだといっているのです。

日本にも「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にはあらず」(方丈記)や「月日は百代の過客」(奥の細道)など、人生が旅のようなものだという自然な感情があつたようです。

人が生まれて、人生を過ごし死んでゆくことが、一つの連なりのなかでイメージされていたのではないのでしょうか。

参考文献 チベット死者の書  
 著者 河邑 厚徳 林 由香里  
 日本放送出版協会刊



長寿院 弥永久子さん



浄華院 永富由子さん



松寿院 古賀ハルエさん

## 院号授与式

この度 3 人の方が院号を受けられました。

だるまさんカードを発行し始めて、3 年半になります。  
1 月の御忌法要で新たに 3 人の方が院号を受けられました。  
お念佛精進の証しとして受けられたことを喜んでい  
ます。益々お念佛の輪が広がることを願っています。

## 作ってみよう！ 精進料理

### 材 料

じゃがいも	1 個
かぼちゃ	50g
長ねぎ	少々
にら	適量
豆腐	1 丁
プチトマト	4 個
■汁	
トマトジュース	100 cc
昆布出汁	100 cc
みそ	適量
しょうゆ	適量
すりおろしニンニク	少量

## 【じゃがいものチゲ鍋】

{浄土宗かるな} より



### 作り方

1. じゃがいもとかぼちゃは一口大に、長ねぎ、にら、豆腐は適当な大きさに切る。
2. じゃがいもとかぼちゃを鍋で茹でる。
3. 別の鍋に汁の材料と、茹であがったじゃがいも、かぼちゃ、他の具材を入れ、コトコト煮る。
4. 好みにより、白のあたりごまをかけて出来上がり。



椅子のご寄進ありがとうございました。  
合計60脚寄進していただきました。  
2階に30脚、1階に30脚備えることができました。

寄進者芳名 順不同

坂本	大里	佐藤	佐藤	中原	伊藤	北島	高田	篠原	山口	古賀	古賀	俣野	倉重	笠	笠
かほる	盛敏	禮子	東喜彦	キノ工	栄美	武彦	光則	弘	哲男	錦子	利秋	瑞江	龍三	ハル工	久二男
殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿

お願い 住所変更のある方はお寺にお知らせ下さい。  
市町村合併、地番変更、引っ越し等々で変更がありましたら、お知らせ下さい。  
また、住所の表記も詳しくお願いします。枝番までよろしく申し上げます。

だるまん  
年間 5 回の法要（御忌、彼岸、施餓鬼、十夜）の法話、念佛講、14 日会等に参加された方に渡しています。  
100 だるま以上集められた方には無条件で、お戒名に院号をお贈りします。お札に名前を書いて保管しておいて下さい。



使用済みのカードはありますか？  
使用済みのプリペイドカード（テレフォンカード、ハイウェイカードなど）がありましたら、お寺へ御持参下さい。独立行政法人国際協力機構（JICA）を通じて、世界中の子供達の医薬品や医療器具などを購入するための資金を得る活動に役立てていただきます。  
世界中のカード収集家に販売してその収益が当てられます。  
写真や絵など図柄が美しいものが、喜ばれます。

香林山 冷智院 無量寺	〒 830-0044 福岡県久留米市本町 8-4
機関誌 こうりん	TEL 0942-32-3010 FAX0942-32-2701
第 42 号	郵便振替口座 01750-7-16114
平成 18 年 3 月 1 日発行	URL http://www.muryoji.net
	E-mail info@muryoji.net